

梁川ホームだより

●平成28年12月22日発行

No.
49

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111㈹ FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護(ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

- 1.梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
- 2.梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

9/18

敬老会を開催いたしました

健康・長寿の皆様と共に祝いすることが出来ました



賀寿おめでとう
ございます



特集48 「人間尊重の施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

口腔ケアには、時間と労力がかかります。漫然と口腔ケアを行うのではなく医学的理論と尊厳に満ちたケアを目指し、歯科医師 馬場博先生に寄稿をいただきました。

口腔ケアについて

歯科医師 馬 場 博

(梁川ホーム契約歯科医)

治療からケアへ

認知症例の嚥下リハは、機能回復ではなく、支援という考え方によるシフトする必要があります。

過去の医療はどうしても治療が優先して結果を出すことが、医学そのものであり、ケアは自然となされるものである考え方であります。治療としての医学の進歩は著しく進歩しましたが、治療後の完治しない障害や治療できない疾患が残されてしまい、その疾患有は、必然的に支援するケアが必要になりました。



要するに、「治療からケアへ」という変換です。

今後しばらくの間、認知症は爆発的に増加することが予測され、比例して嚥下障害も増加していくと考えられています。認知症の嚥下リハは、病状に対する医療技術をそのまま適用するのではなく、応用して認知症という病態に応じたリハを提供していくなければならないということがあります。

嚥下リハは、主に嚥下訓練と食事支援があります。嚥下訓練は、おもに間接訓練、食べ物を用いない嚥下訓練で筋力トレーニングや柔軟体操です。これは、

効果に時間がかかり術者の負担が多い割に効果はありません。(食事の前に軽い体操、口唇・頬のマッサージは有効です。)を最大限に引き出しつつ、安全に経口摂取できるよう介助・支援することが求められ、かつ認知症の場合には、こちらの指示に従つて患者自身が行うものではなく、家族や介助者が施す要素が多いのも特徴でもあります。



頬のマッサージ

食事支援は、直接訓練になります。おおむね認知症の症例は、機能改善はあまり必要としない場合で現在残されている機能をできるだけ引き出し、安全に経口摂取するのを目的としています。介助者はできるだけ現状の置かれている状況を理解して、それから適切な方向に導く必要があります。



事ができるようになりますが、根気と体力の必要とすることとなります。普段からできるだけ間接訓練代わりに話しかけたり、おしゃべりをしたりすることでも、口腔周囲筋肉の運動を高め少しでも唾液腺の分泌を促すようにしていくことが大切です。

慢性期の認知症の方への口腔ケアは口腔内を清潔に保つためには欠かせません。できるだけ経口摂取をするためにも、口腔内はいつもきれいにしておくことが

『人間尊重の施設づくりに向けて』、一番強調したいのは、『ご本人が嫌がった時には、絶対に引く』ということです。

ケアの準備段階で、ケアができるようにいろいろな声かけをして努力はします。しかし、いつでもケアする人の意図や都合に合わせて、患者さんが同意してくれるわけではありません。同意を3分以内に得られない時は、『そうですか、それではまた今度伺いますね』と引きます。

ケアする人が、口の中を何が何でも拭いてしまうと、

相手のペースを尊重すること

誤嚥性肺炎は、完全に予防することは困難ですが、絶えず口腔内をきれいに保つとともに誤嚥性肺炎を防ぐためにも、口腔ケアは欠かせません。

ご本人が嫌がっていても、つい、強めに関わってしまって、いよいよ拒否が強まつて悪循環となります。

個別のレクリエーションの組み合わせにより、良くなしゃべり、良く笑うことの取り組みに期待しています。



レクリエーションの目的



特養梁川ホーム



秋晴れのなか飯坂温泉の堀切邸に出掛けました。あいにくの曇空でしたが、堀切邸では流れる温泉に手を差し入れ、その温かさを楽しんでいました。お昼には回転すしを堪能されました。お寿司の他にプリンやケーキ等も召し上がりました。茶碗蒸しを召し上がり「ホームのほうが美味しいな」と話す利用者様もおりました。

帰りのバスの中では「次はどこに行こうか」と利用者様が笑顔で話していました。

「ホームのほうが美味しいな」と話す利用者様もおりました。お寿司の他にプリンやケーキ等も召し上がりました。お昼には回転すしを堪能されました。お寿司の他にプリンやケー

堀切邸外出



11月21日（月）梁川ホームにおいて安永武男様の百歳賀寿贈呈式がご家族出席のもと行われました。

福島県知事様をはじめ、



**安永武男様
百寿おめでとうございます**

11月21日（月）梁川ホームにおいて安永武男様の百歳賀寿贈呈式がご家族出席のもと行われました。

伊達市長様、伊達市議会議長様、伊達市社会福祉協議会長様より賀寿祝が贈呈されました。

記念贈呈式が開始されると武男様は緊張したご様子で目を閉じていましたが、次第に気分が落ち着き安心されたご様子で、凛々しい表情で表彰状を受け取つておりました。

贈呈式終了後、誕生会を行い、他利用者様と一緒にお祝いの歌と北国のお春を合唱し、職員によるよさこい踊りを披露しました。



新人職員紹介

佐藤 博美



いとります。

大友友里恵

まだまだ分から

11月より臨時看護師として入社しました。少しでも早く仕事を慣れ、利用者様に寄り添えるよう心がけていきました。

まだまだ分からずですが、利用者様と関わって少しづつ利用者様のことを見分かつていきたいと思います。

10月27日にドライブがあり、梁川ふれ愛ガーデンカフェと希望の森公園へ行きました。まずは梁川ふれ愛ガーデ



紅葉ドライブツアーア



その後、希望の森公園へ向かい紅葉が赤く色づいている山の景色を、利用者様と一緒に見ながら四季を感じ楽しみました。



シルバー作品展見学

梁川ホームの利用者様が丹精込めて作られた作品を、毎年寿健康センターで開催されるシルバー作品展に出品しています。今回その作品の見学に行ってきました。頑張って作られた作品が展示されているのをご



シルバー作品展見学

梁川ホームの利用者様が丹精込めて作られた作品を、毎年寿健康センターで開催されるシルバー作品展に出品しています。今回その作品の見学に行ってきました。頑張って作られた作品が展示されているのをご

見学になりました。展示会場には他の作品も多数あり、「これもいいない」と刺激を受けたのか制服意欲が沸いてこられた様子でした。

と白組に分かれて玉入れとパン食い競争を行ないました。玉入れでは、「よーい、どん」の合図で職員が背負った籠に目がけて一心不乱に球を投げ入れられました。また、パン食い競争では、パンの代わりにおやつを選んで取って頂きました。皆様、直前まで来ると「どれがいいかな」とじっくり選ばれていました。





デイサービスセンター

今年も、ボランティア「コスモス」の皆様に歌や踊り、手品を披露していただきました。歌や踊りに合わせて、手を叩いてリズムを取ったり、手品に参加したりと楽しいひと時を過ごしました。



敬老会



I型
11月2日、高子方面へ、紅葉狩りに出掛けました。
とても暖かい日で、青空の下で最高の時間を過ごす事ができました。

花植え



10月31日、レクリエーションの時間に、花の苗を植えました。



皆さん手際が良く、たくさんのプランターが、あつと言う間に花でいっぱいになりました。花の成長が楽しみです。



紅葉狩り



II型
10月26日、伊達・大泉方面へ紅葉狩りに出掛けました。
綺麗に咲いているザル菊を見学したり、ベンチに腰を下ろし、季節の移ろいを楽しんで来ました。

デイサービスⅡ型 お料理教室



5月31日に植えたさつまいもが大きく育ち、無事に収穫する事ができました。



にぎやかに秋のお祭り
栗ぶかし

山舟生すすきの道も
きれいだな

デイサービス川柳
泣いて笑って五七五



さつま芋の天ぷらを作り、美味しくいただきました。





一緒に芋をほり、あつとい

ケアハウス広瀬

収穫

10月18日

サツマイモの 収穫風景

収穫作業の呼び
かけに参集してく
ださつた皆さんと

う間に終了することができ
ました。
天気は、間もなく『雨』
の予報。雨が降り始める前
に作業を終えることがで
き、後日サツマイモ料理を
皆さんに振舞
うことができ
ました。



つるし雛づくり



11月8日 JAつくし会
様のご協力でつるし雛製作、
始めての作業で慣れるのに
少々時間を要しました。



まず、一边7cmほどの正方形の布を置んで、縫って折りかえして『花』の形状を作ります。これを色違いで複数作っておきます。ハスの花のガクを用意します。ハスの花のガクの窪みに、作り置きした『花』を入れ込み接着剤で固定します。



接着剤が乾いて、ハスのガクを連ねて吊るしたら、つるし雛の完成です。



富野小学校の一年生から六年生までの児童が、歌とゲームで入居者の皆さんと楽しんでいきました。

児童たちが考えたゲームで盛り上がりました。コップの並べ替えしてわかるかな?おはじき飛ばし。釣りあそび・じゃんけんなど、会場が笑い声で溢れていました。

富野小学校の 皆さんとの交流



伊達市梁川地域包括支援センター

**伊達市認知症見守り
声かけ訓練に参加しました**



10月21日に行われた、伊

達市認知症見守り声かけ訓練に参加しました。今年で3回目となるこの訓練は、徘徊者に対する声かけ等の模擬訓練を行うことにより、地域における認知症高齢者に対する理解の啓発、安全確保や事故防止、迅速な対応を図るなど、地域ぐるみによる支え合い体制をより一層推進するという目的で、

伊達市主催で年1回、伊達市全域で行われています。

今年は市制だよりへの掲載やチラシを配布することで、市民の皆様にも事前にお知らせし、関心を持つていただきました。

これは何ていう
花だい?

駅前は誰も
歩いてない……

気をつけて
渡って下さいね

あんた
優しいな



ひかるまちチーム



みずのまちチーム



あんほ柿チーズ

名のご協力をいただきましたこと
ができました。昨年までは
2チームでしたが、今回は
川北、川南、梁川駅前の3
チームに分かれて、徘徊者
役が各チーム1名、その他
はサポート役として後ろか
ら見守りを行いました。晴
天に恵まれ、それぞれの地
区の商店、ドラッグストア、
公共機関、コンビニ、金融
機関などを訪れました。

前回は、道路や店内を歩
いているだけでは、相手か
ら声をかけられることがな
かつたという反省があつた
ため、今回は徘徊者役のほ
うからすんで店や建物の
中に入つて積極的に話しか

けるようにしました。声をかけて下さった方や対応して下さった方には、声をかけようと思った理由や感想をお聞きしました。「認知症の人が増えているので、他人事ではないと思った」「おかしいなとは思っても、自分からは声をかけられなかつた」「一般の方が認知症の対応の仕方がわかり、警察がスムーズに保護できるような町になるよう、どんどんこのような機会を設けてほしい」など、さまざまな声をいただきました。

声のかけかたや対応の仕方など、慣れている方が多かった。市民の方も、自分からは声をかけることにためらいがあるようでしたが、こちらから話しかけると、丁寧に優しく対応してくださいました。

皆様からいただいた声をもとに、これからも認知症に対する理解を深めてもらえるよう、また、困っている人がいたら自然に見守りや声かけができるまちを目指していきたいと思います。

居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所では、要介護1～5の方のケアプランを作成いたします。認知症の症状がある方、医療的ケアが必要な方、ターミナルケアの方も対応させていただいております。まずはご相談下さい。

電話番号が変わりました。
577-6107(直通)

認知症介護委員会より

8年目を迎えた
認知症介護者教室、
23組の家族が参加！

11月26日に梁川ホーム認証
知症介護者教室が開催され
23組のご家族に参加をいた
だきました。



今年で8年目
を迎える、今後
も毎年開催し
ます。これから
もうよろしく
お願ひいたし
ます。

会の前半では、認知症の予防・早期発見・早期対応の大切さについて、居宅介護支援事業所職員から、地域の認知症初期集中支援チームの役割り、専門医療機関・相談窓口などについて次に特養看護職員から「認知症ではないのか?心配になつたら」のテーマで、認知症のもの忘れの特徴、軽度認知障害(MCI)、アリセ

プロなど認知症治療薬について紹介し、参加者全員で学習し合いました。

後半では、認知症高齢者への食事や排せつの場面を職員の演劇をもとに、望ましい介護方法を考え合いました。この劇は職員が業務の合間の時間に練習を重ねたものですが、ケアハウス入居利用者8名の方にも鑑賞していただきました。

今年は特に「湿度管理」に気を配っています。空気が乾燥すると、気管支粘膜の防御機能が低下してインフルエンザにかかりやすくなります。特にエアコンを使用して乾燥しやすい室内では、加湿器などを使い適切な湿度(約50%)を保つことも効果的です。梁川ホームでは、加湿装置により日々の室温・湿度を管理し施設内をクリーンで潤いある空間づくりに努め、予防対策を徹底していきま

湿度管理で
インフルエンザ予防！

平成28年8月～平成28年11月

▼伊達方部退職公務員連盟女性部様（梁川町）：壁面装飾▼三浦理容店様（梁川町）：ティサーバス利用者の理髪▼梁川俳句会様（梁川町）：毎月ケアハウスに俳句を掲示▼椎名正枝様（梁川町）：ケアハウスカラオケ指導▼百話コミュニケーションズ様（梁川町）：特養利用者の話し相手

▼ ディサービス敬老週間
ボランティアコスモス様（沙川町）：歌謡、舞踊

■ 彼岸供養

▼ 興國寺大方丈様・副住職様（沙川町）：物故者供養

■ 定期

▼ JAふれあいグループつくし
会様（梁川町）：ボランティア陶理髪
茶▼ 梁理ホーム会様（梁川町）：
理髪▼ 梁川陶芸サポート会様

▼ボランティアひろせ様（梁川町）：配膳、取り分け▼すこつ
びーず様（梁川町）：スコップ等

▼八巻琴美様（梁川町）：サマー
ショートボランティア ▼高橋田
佳様（梁川町）：サマーショートボ
ランティア ▼伊達中学校一年生様
（伊達市）：お年寄りとのこ
れ合い ▼梁川中学校二年生様
（梁川町）：お年寄りとのふれ合
い ▼富野小学校様（梁川町）：お
年寄りとのふれ合い

ボランティアの来園状況

ご芳志・ご寄付・ご寄贈の状況

佐藤君子様(故小林はるの様)
大橋義信様 故大橋 義 様
大花二郎様 故大花 常子様
佐藤 浩様(故佐藤サハ子様)
度邊秀一様(故度邊富士子様)

感染症予防に使用するため、
バスタオル・タオル・雑巾
などを求めております。
ご協力よろしく

